

E-mail で情報交換！
 事務局 岩間己喜夫 iwama@ipc-tokai.or.jp
 山下 隆彦 takahiko@mkcore.com
 古山 正樹 mkoyama@mail.upnet.co.jp

日本鋳物中子工業会

〒447-0887 愛知県碧南市汐田町 1-26
 TEL:0566-46-1232 FAX:0566-48-4400
 ホームページ <http://www.nakago.net/>



第17回定時総会・工場見学会開催 平成22年11月5日(金)

以前から大阪での開催要望がありました。この度、やっと開催の運びとなりました。当日の報告をします。総会会場である「ホテルニューオータニ大阪」へは、工場見学を終え予定通りの到着、17:00 スタートした。禰垣田会長の所感ならびに就任1周年経過の挨拶ではじまり、司会からの定数確認報告を受け審議に入った。



禰垣田重春会長



定時総会会場「プリムローズ」

第1号議案「事業報告および決算報告」を指名により事務局から説明がなされた。続いて監事の荒木さんより会計の監査報告を受けたあと会長が議場に諮ったところ、満場一致の承認があったので可決を宣した。更に第2号議案「事業計画および予算案」を同じく事務局より説明、会長も賛同を得るべく議場に諮ったところ、これも又、満場一致の承認があったので可決された。以上をもって議事を終了。引き続き来賓の方々にお言葉を賜ることとなった。



角田悦啓氏

はじめに、社団法人日本鋳造協会 専務理事角田さんよりご祝辞と鋳造業界全般の状況報告を戴いた。続いて株式会社三共合金鋳造所専務取締役松元さんよりご祝辞と「凍結鋳造システムにどんどんご意見下さい。」

「一緒に鋳造界を活性化させましょう。」とエールを戴いた。

出席者の協力により予定時刻よりも早く総会を終了することが出来た。出席者の皆様に感謝。

19:00 からは別室にて懇親会を開催。

来賓、工場見学先の岡崎鑛産物(株)林取締役工場長にもお越し戴き、「景気も今ひとつ感」状況のなか、会員同士、賛助会員の方々とも活発に情報交換が行われ、和気藹々のうち閉会した。



松元秀人氏



(株)三共合金鋳造所 正面
後方にはマンションが建並ぶ



熱心に見学する参加者

凍結鋳造システム 環境低負荷新技術「氷の鋳型」

総会前に開催した工場見学会の紹介をする。定刻 12:00 に新大阪駅に集合。見学先の松元さんにも出迎えを戴き(株)三共合金鋳造所へ向かった。

同社は高炉メーカー向けの産業機械部品を中心とした鋳鋼・鋳鉄の生産工場であり、耐熱・耐磨耗・耐食を狙った特殊合金材料を得意とし、



型ばらし。鋳型は自然崩壊

「鋳鋼・鋳鉄併せて約 100 トンの生産能力を有し従業員は約 35 人。産学官連携の材料開発を継続的に進め、『球状炭化物材料』を開発している。大阪市内の鋳物工場として環境対策にも力を注ぎ、2006 年には冷凍機メーカー：前川製作所との実用化共同研究開発を行ない『凍結鋳型鋳造プラント』を日本初・世界初で起ち上げた。日本鋳造工学会から「技術賞」、「論文賞」、「豊田賞」などを受賞している他、

「ものづくり日本大賞」、「新技術中小企業長官賞」、「おおさかワールドエコテック」などを受賞している。多数の出席にも関わらず実演までして戴き感謝。

2010. 8. 15 TBS 「がっちりマンデー」放映

鋳材メーカーのパイオニア

続いて、岡崎鑛産物(株)を訪問した。1869 年に黒鉛製煉所を創設が起源とのこと。日本の鋳造の歴史感ずる。お世話になりました。

会員訪問

本年 5 月、当会発足 2 年後の間もないとき以来、14 年ぶりの福岡県八女地区訪問だった。

(有)吉田木型製作所に中島シェル工業 中島さんが同席されお話を伺ってきた。(写真①) 当時、農機具・建設機械が主体となっており「まだ思うように仕事の持ち直しが来ていない」とのこと。



(有)吉田木型製作所 (①)

その後、(株)ユニオンパーツ工業の熊本事業所を訪問。久しぶりに山口さんとの面会を果たす。(写真②)

浜松から熊本への単身赴任の生活とのこと。ダイエットボディーには驚いた。請われての進出、二輪の仕事がやっと少し動き出した様子。

当会会員中、最も南に位置する鹿児島県霧島市のテクノパーク工業団地内にある(有)エスティシステム (写真③) を訪問。小石社長は 4 年程前に愛知、静岡へお越しになり各工場も見学済み。これまた、久しぶりの再会となった。

専属の受注先である配水器具メーカー、(株)九州タブチ国分工場 (写真④) にて鶴ヶ野重役に九州の状況説明を受ける。その後、工業団地内にある(有)エスティシステムのシェル工場を拝見。あわせて(株)九州タブチの鋳造工場も案内戴いた。シェルの製品が小さく金型点数も多くなりたいへんな状況でしたが工夫され管理されていた。



(株)ユニオンパーツ工業 (②)



(有)エスティシステム
後方は(株)九州タブチ鋳造工場 (③)

企業訪問



小峰工業(株)

猛暑の最中 8 月に東京より 1 時間、埼玉県の小峰工業(株)を訪問。同社は「鋳物筆」づくりをスタートに「ケレン」ではトップメーカーであることはご承知のとおり。春先からの交流があり今回の訪問となった。シェルだけではなく他のプロセスも取り扱いされていた。入会要請や今後の事業展開を話し合った。



(株)九州タブチ国分工場 (④)

◆最低賃金改定◆

各県で最低賃金の改定の答申が出されています。地域別・業種別の最低賃金をチェックしておきましょう。労働局・労働基準監督署

◆下請けかけこみ寺◆

下請適正取引等ガイドラインは守られていますか？
 関連ホームページ→ <http://www.zenkyo.or.jp/kakekomi/>
 公正取引委員会・中小企業庁

『バリ取り砥石・ホットメルト接着剤・グルーガンなどを扱っています』 詳しい資料または問合せ先は下記へ

株式会社 松下工業
 TEL 0538-66-2222 FAX 0538-66-5909

◆編集後記◆

会員の皆様のご意見・ご希望をお待ちしています。発行が遅れて申し訳ございません。
 良いお年をお迎え下さい。